

長崎日本大学高等学校 1年

たけやま もも か
竹山 百香

【はじめに】

7月27日から8月4日までの9日間、アメリカ合衆国のサンカルロス市へのホームステイ事業に参加させていただきました。私にとって海外に行くことは2度目でしたが、ホームステイは初めてでした。1度目は私が中学2年生の時、天正遣欧使節ゆかりの地首長会議海外派遣事業に大村市代表として参加し、ポルトガルを訪問しました。この時にシントラ市にホームステイしていた大村市の学生さんたちに会ったことが、このホームステイへの応募へのきっかけとなりました。私は中学3年生の時に応募しましたが不合格で、高校生となりもう一度挑戦して今回合格通知をもらい、参加させていただくことになりました。

【出発まで】

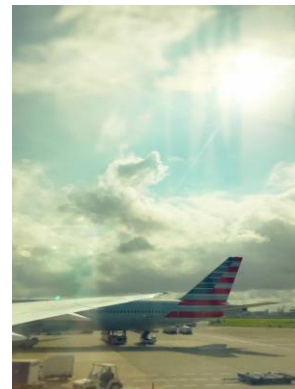
最初に一緒にアメリカへ行くメンバーに会ったのは、出発の1か月半前でその日あまり会話ができなくて不安になったのを覚えています。しかし私たちは1回目の研修の時に連絡先を交換したり、ホームステイの受け入れ時にみんなで出かけたりしたので、すっごい仲良くなってから出発日をむかえることができました。

【出発当日】

- ・長崎空港
- ・羽田空港

市役所の方々と家族に見送られながら大村を出発しました。羽田空港では雄大がどうしてもラーメンを食べたいというので、ラーメンを食べました。またサンフランシスコ空港行きの飛行機の中では映画を見たり、税関申告書を書いたりとまったり過ごしていました。

アメリカに到着後入国審査の列が長くて、出るまでに時間がかかりました。また、ホームステイという言葉は審査官さんたちには理解されませんでした。



【アメリカ滞在 1日目】

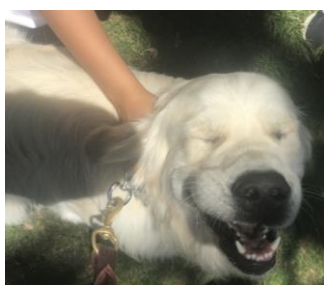
Theo に会うのは2回目でしたが、Theo の家族に会うのは初めてだったので少し緊張しました。この日は家へ行った後歩いてベーグルを食べに行きました。夜ご飯は家でミートパスタを食べました。デザートにはアイスクリームを食べました。



【アメリカ滞在 2日目】

- ・BBQ パーティー
- ・ショッピング
- ・Jack's PRIME

午後から BBQ パーティーをサンカルロス市の公園でしました。そこには多くの人々が来ていて、たくさん現地の人とお話することができました。また、Lucas の犬がすごくかわいくて、ずっと遊んでいました。



BBQ 終了後、私は佐瀬さんと佐瀬さんの娘さんの Lena と Mina、そして和田先生の 5 人でショッピングへ行きました。車の中では Lena と Mina の大好きな k pop が流れていて、車の中で大盛り上がり。3 人で歌ったりしました。メイクショップではメイクをしたり、Lena が私に合うリップスティックを選んでくれたりしてすごく楽しかったです。私はその日洋服を 4 着買ったのですが、\$35(約 3600 円)以下だったのでお得に買うことができました。

家に帰った後、ホストファミリーに Jack's PRIME というハンバーガーショップに連れていってもらいました。ポテトの量も、コーラの量も、バーガーの大きさも日本の1.5倍ぐらいで、多すぎだと思いました。すべて食べることはできませんでしたが、美味しかったです。



Mina と Lena

【アメリカ滞在 3 日目】

- ・スタンフォード(大学・ショッピングモール)
- ・サンカルロス市(歴史博物館・図書館・市長表敬)
- ・Facebook 本社見学

朝から Tomas のお母さんの車でスタンフォードへ。大学内はとても広くて教会や、横に長い建物、縦に長い建物と様々なものがありました。建物を回る道中、みんなで恋バナをしたり、学校の話をしたりできたのでとても楽しかったです。

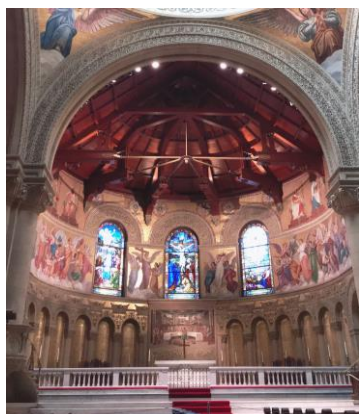


お昼ご飯は、Ryan におすすめされてハワイアンピザをちひろとシェアして食べました。量が多すぎたので、日本人メンバーでシェアすることが多かったです。パイナップルとベーコンがのっけていて最初は美味しいか疑いましたが、今となってはアメリカで食べた好きな食べ物ランキングの上位に入るぐらい美味しかったです。



その後ショッピングモールの中を、ちひろ、あゆり、Ryan の4人で回りました。Ryan が私たち Girls のためにモールの中を案内してくれました。

午後からはサンカルロス市内を散策。歴史博物館の中では、NASA のマネキンに『Boy Friend!』と言いながら写真をとったことがとても楽しかったです。その後、図書館へ行き、市役所へと歩いていきました。サンカルロス市長はボランティアで市長の仕事をしていて、本当にサンカルロス市を良くしたいのだなとおもいました。



夕方からは Facebook 本社見学へ行きました。Tomas のお母さんの友達が働いていたので、見学することができました。

Facebook 本社は外から見ると日本の企業と変わらない見たくていますが、中に入っていくと街のような賑わいと建物がありました。Facebook では自分のデスクが決まっておらず、毎日様々な場所で仕事を行うことができるし、歩きながら会議やミーティングを行うこともできるそうです。また、ゲームセンターやレストラン等の社内のサービスはほとんど無料。なので、私たちはそこで夜ご飯を食べました！バイキング形式だったのですが、ベジタリアンに合わせた食事や、インド系の方々に合わせた食事など様々でした。



【アメリカ滞在 4日目】

- ・Embarcadero Station
- ・Exploratorium(科学館)
- ・チャイナタウン
- ・サンフランシスコでお買物



朝から電車で Embarcadero Station に行きました。アメリカでの初電車だったので緊張しましたが、無事乗れました。アメリカの電車は揺れがひどく、音も大きかったです。また一番驚いたことは、隣の人が知らない人でも横に座り、空いている席が基本ありませんでした。日本では混んでなければ空いている席も多いですが、座らない人もいます。

着いてすぐゴールデンゲートブリッジを見に行きました。遠くから見てもその大きさと迫力は見ものでした。後日そこを実際に車で渡ったのですが、渡るのに1分以上かかってその長さにも驚きました。

その後歩いて科学館まで行きました。科学館では自由行動だったので、Lucas と Tomas に案内してもらいながら、ちひろと楽しみました。科学館には自然のものも多く、木や水、砂、菌、ドライアイスなど日本の科学館とは一味違ったものでした。また、見るだけのものが少なく、すべて体験型でとても楽しかったです。説明はすべて英語でしたが、Tomas と Lucas が教えてくれたのでたすかりました。

お昼は Embarcadero Station にあるお店で、ミートパイを買って駅の外の芝生で食べました。アメリカのミートパイは口にへばりついてきて、食べるのに時間と、水分を奪っていく強者でした。

Lucas のお父さんに買ってもらったアイスクリームは、トッピングがいろいろあって楽しかったです。



サンフランシスコの街並みについては、高層ビルがいくつも立ち並ぶ中に緑が多く見え、自転車も多く通る過ごしやすいところだと思います。またファー



マーズマーケットもあって、美味しいフルーツも食べる事ができました。人の多さもそこまでなくていい環境でした。



午後からはチャイナタウンへ歩いていきました。チャイナタウンには、安いお土産屋さんやきれいな壁画が多かったです。日本のチャイナタウンは中華料理店が立ち並んでいることが多いですが、アメリカでは中国系の方や中国人が住んでいる地域のように見えました。

サンフランシスコでショッピングもしました。Ryan がまた私たち Girls を案内してくれました。おかげで沢山のショップを回ることができました。また、夜ご飯の時にはクラム



チャウダーとトマトを3人でシェアして食べました。パンが少しす



っぱかったのですが、スープにつけてたべるとちょうどいい美味しさになりました。

【アメリカ滞在 5日目】

- ・ランチ
- ・コンピューターサイエンス博物館
- ・Google
- ・カルモント高校
- ・Rocking jump
- ・IN N OUT



遅い朝ごはんとお早いお昼ご飯を一気に済ませるランチを体験しました。

その後、コンピューターサイエンス博物館を訪れました。コンピューターサイエンス博物館には、未来の車や古いゲームなどいろいろありました。未来の車については、Google の社員の方に解説をしていただきました。そのあと、Google へ！Google ではお買い物をしました。ステッカーやペンなど色々ありましたが、どれも記念になりそうなものばかりでした。

午後からはカルモント高校へ行きました。カルモント高校は Theo たちみんなが通っている学校で、全校生徒は軽く2000人は超えているそうです。高校は科目ごとに建物や教室が分かれており、毎回移動しているそうです。野球場があったのでみんなでキャッチボールをしました。また、陸上のトラックでは鬼ごっこをしました。

夕方からは Rocking jump(トランポリン)へ。そこでは、Lucas と Ryan がグルんグルん回っていて、アクロバティックでした。

夕食には IN N OUT という人気なハンバーガーショップへ行きました。そこではドリンクのおかわりが無料でした！アメリカではだいたいそうらしいです。そこで Lucas におすすめされて飲んだピンクレモネードがすごくおいしくて、今はその味が恋しいです。



【アメリカ滞在 6日目】

- ・Great America
- ・Ryan とバレーボール

Great America は遊園地で、ジェットコースターやウォーターパークがありました。私はそれらが大好きだったので、Ryan と Lucas、Tomas に沢山連れていってもらいました。

私以外の日本人メンバーは、なかなかのろうとしませんでした。(確かに怖くはあった) 水に濡れる系ジェットコースターは左側に座ると思いっきり水がかかると知っていた Ryan は、そこに私を座らせました。それを知らなかった私は、案の定びしょ濡れ。Ryan は大爆笑。私は出口までずっと Ryan ! といいながら歩きました。

そのあとウォーターパークに行きました。波のプールがあったのですが、大村の市民プールとはレベルが全く違って、波が高くゆっくりで途中おぼれかけましたが、あゆりと Lucas が助けてくれました。ウォーターライダーは2人で前後に乗るものだったのですが、Ryan にまただまされて前のほうがこわくないと言われ前に乗りますが、前の方が落ちそうで怖かったです。

夜からは Ryan が所属するバレーボールチームにお邪魔しました。



Ryan のお友達に助けられながら、楽しくプレーができました。バレーボールの後、Ryan のお母さんにアイスクリームを食べに連れて行ってもらいました。



【アメリカ滞在 7日目】ホストファミリーと過ごす日

- ・スーパーマーケット
- ・MIUR WOODS

この日は Tomas 家も一緒に過ごしました。朝からスーパーマーケットに行ったのですが、最初の店で私は \$100(1万円)をお菓子に使い Tomas に「買いすぎだろ！(笑)」といわれました。2つ目の店では \$50(5000円)使い、また Tomas に言われました。その中でもオレオクッキーが色々な種類があり、全種類買ってしまいました。

午後からはゴールデンゲートブリッジを通過して MIUR WOODS にいきました。MIUR WOODS には、萱瀬杉以上に高い木がたくさんあって圧倒されました。行く道中では Tomas の妹たちの Emma と Carolina に日本語を教えながら歩きました。Emma とはすごく仲良くなって、今ではテレビ電話をする仲です。



帰った後、あゆりや雄大たちとアイスクリームを食べて、スーパーマーケットへ行きました。スーパーマーケットでは雄大とともにフィギュアをかいました。私はスパイダーマンで雄大はダースベイダー。また、Ryan と Lucas おすすめのお菓子を沢山買いました。

【アメリカ滞在 8日目】

- ・サンフランシスコ国際空港

この日は出国の日。空港へ向かうまでは今日で帰るという実感がなく悲しさはありませんでしたが、みんなが集まって最後の集合写真を撮るときにやっとお別れという実感がわきました。その時は涙が止まらなくて、みんなと泣きながらハグしました。Emma とは何度も何度もハグして 2 人で泣きながら次は日本でショッピングへ行く約束もしました。





帰りの飛行機では、ずっと写真を見返したり思い出をノートに書いたりとアメリカでの滞在を振り返っていました。長崎空港についてから『ただいま』とも思いましたが、『あつつ』とも思いました。

以上が私の9日間のことでした。

【日本でのホームステイの受け入れ】

休日や夜にしたこと

- ・ハウステンボス・BBQ・長崎で買い物
- ・夜景・お祭り

みんなはVRやジブリ、ゲームといったものが楽しそうでした。また、一番盛り上がったのは意外にもゲーム屋さんでわたしは3回も行きましたし、そこで一番買い物をしていました。そしてアメリカでは手持ち花火等が自分でできないので、花火をした時には興奮してすごく楽しそうでした。



【アメリカ滞在を通して学んだこと】

私は沢山の友達をつくることができました。その中で今までは外国人の友達、日本人の友達と自分の中で作っていた壁を取り払って、私の友達一人としてみるようになることができました。

RyanやTomasのような日系アメリカ人に出会えて、アメリカには様々な人がいることを学びました。そしてアメリカの国際色の豊かさを学ぶこともできました。また私はこの事業に参加する前までは、アメリカ人はみんな明るい！と偏見を持っていましたが、私のボディが静かだったのでその偏見の間違いを身近に感じることができました。



【最後に】

合格通知をもらってから帰国までが本当にあつという間でした。今回の経験を通して自分の英語力の低さを痛感し、もっと上達してまたみんなにアメリカで会いたいと思いました。また、この経験を通して国際人への初めの一步を踏み出すことができたと思います。



それから今回は例年より数日短かったです、アメリカの4人だけでなく彼らの家族とも仲良くなれて本当に人間の輪が広がった9日間でした。

今回このような経験をするチャンスくれた大村市、作文の添削や推薦状を書いてくださった先生方、面接の練習を手伝ってくれた友達、私は皆さんの力がなければ合格通知すらもらうことができませんでした。



そしてアメリカへ一緒に行ったあゆり、雄大、ちひろ、日本に来てくれた Theo、Tomas、Ryan、Lucas、彼らの家族の皆さん、私に楽しい思い出をくれてありがとう。きつこのメンバーでなかったら楽しみは減っていたし、ここまで仲良くなることはできなかったと思います。佐瀬さんと和田先生は私たちの旅を全力でサポートしてくださってありがとうございました。お父さん、お母さん、私をこころよく送り出してくれてありがとう。今回のホームステイ事業に関わったすべての人に、感謝を伝えたいです。これからは、私が大村市に恩返しする番です。



なので、これからもこの経験と縁を忘れず前に進んでいきたいと思っています。

